

Newsletter

JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

日本教育情報学会

NO. 8 4 別冊

日本教育情報学会第15回年会のご案内（第4報・最終報）

ごあいさつ

インターネット、ケーブルテレビや通信衛星を用いた通信ネットワークのインフラの整備がなされつつあり、様々なネットワークが構築され、情報伝送システムの利用が増大してきています。これらの様々な通信ネットワークを用いた情報伝送システムはこれからの社会を変化させることになると思われます。このことは教育界においても無縁ではありません。

今回の年会では、通信ネットワークの教育利用を中心課題と考え、シンポジウムのテーマとして「通信ネットワークを教育にどう活用すればよいか」を設定し、通信ネットワークの利用と関係の深いテーマとして、「地域ネットワークの活用」・「生涯学習情報提供の現状」・「遠隔学習・授業」・「インターネットと授業」を課題研究として取り上げました。

また、当然のこととして、通信ネットワークで伝送するコンテンツをどのようなものにするかや学校教育でどのような枠組みで授業に取り入れていくかなどが重要な問題になってきます。そこで、パネルディスカッションのテーマを「新しい時代の生涯学習情報の利用」とし、課題研究として「総合的な学習における情報教育の取り組み」、「マルチメディア教材の開発」を設定しました。

今回の年会は通信ネットワークや教育情報データベースなどが充実している国立オリンピック記念青少年総合センターを会場として行います。会員各位が年会に参加され研究発表やディスカッションを通じて、教育の発展のためにネットワーク環境や教育情報をいかに利用するかということの研究のために本年会が少しでも寄与することを期待しておりますので、会員各位の多くの参加を希望します。

第15回年会実行委員長
十文字学園女子大学教授
若山 皖一郎

主催 日本教育情報学会

期日 1999年11月13日（土）・14日（日）

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

所在地 〒151-0062 東京都渋谷区代々木神園町3番1号 (TEL03-3467-7201)

交通 小田急線 参宮前駅下車 徒歩7分

地下鉄千代田線 代々木公園駅下車 徒歩10分

問い合わせ先

日本教育情報学会第15回年会実行委員会

〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28 十文字学園女子大学内

TEL 048-477-0555

FAX 048-489-1281

e-mail wakayama@junonji-u.ac.jp (若山皖一郎宛)

参加申込について

研究発表の有無にかかわらず、年會に参加される方は年會参加申込書（はがき/Newsletter 83に同封）で、参加申込をしてください。（発表申込みをされている方も、必ず参加申込み手続きをおとりください）

参加申込書（はがき）に必要事項をご記入の上、第15回年會実行委員会事務局まで送付してください。送付の際には、お手数ですが切手をお貼りください。

事前参加申込締切10月8日（金）必着（期日までに申し込めない方は当日参加扱いになります）

参加申込書送付後、Newsletter 83に同封の郵便振替用紙をご利用になり、必要事項をご記入になって、参加費等を郵便局から10月20日（水）までにお支払いください。

- 参加費用 ・会員の予約の場合 ・会員の当日の参加または会員外
- | | |
|-------------|-------------|
| 参加費 3,000円 | 参加費 4,000円 |
| 資料代 3,000円 | 資料代 3,000円 |
| 懇親会費 4,000円 | 懇親会費 4,000円 |

○論文集の郵送申込について（年會に参加されない方のみ）

年會に参加されない方で、論文集を購入希望の方は参加申込書の該当欄にご記入の上、申込をしてください。年會終了後論文集を送付いたします。1冊3,500円（発送諸費用込み）

用紙をお持ちでない方は下記参照の上、申込みは官製はがきを、お支払いは郵便局備え付けの郵便振替用紙をご利用になり、手続きをお願いします。

〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28 十文字学園女子大学内

日本教育情報学会 第15回年會実行委員会事務局

郵便振替口座「00130-1-138663」日本教育情報学会年會実行委員会

宿泊について

會場の国立オリンピック記念青少年総合センターは、宿泊館が完備しており、通常のビジネスホテルなみのシングルルームが1泊4300円で宿泊できます。研修棟の食堂での食事は3食合計で1,820円、また、宿泊館の最上階（9階）レストランでも食事がとれます。是非ご利用下さい。宿泊は年會前日の11月12日及び13日に可能です。

国立オリンピック記念青少年総合センターでの宿泊を希望される方は、事務局で一括して宿泊申込みをします。参加申込みの際に、合わせてお申込みください。（10月8日締め切り）

なお宿泊代金は、当日受付にてお支払いいただきます。参加費などと併せて振り込まないようにご注意ください。宿泊予約者には別途10月15日頃にご案内を送付いたしますので、しばらくお待ちください。もし、10月20日を過ぎて案内が届かないようでしたら、事務局までご一報ください。

はがき記載例

日本教育情報学会 第15回年會参加申込書	
氏名	(会員番号:)
住所	
自宅・勤務先	
自宅電話	
E-mail	
所属	(電話:)
参加	<input type="checkbox"/> 参加する (□会員3,000円 □非会員4,000円) <input type="checkbox"/> 参加しない (参加費に論文代は含まれません)
論文集	<input type="checkbox"/> 当日会場で受取る (83,000円) ()冊 <input type="checkbox"/> 郵送希望 (83,500円) ()冊 (不参加の方のみ、年會終了後郵送します)
懇親会	<input type="checkbox"/> 参加する (84,000円) □参加しない
宿泊	<input type="checkbox"/> 予約する ・11月12日 ・11月13日 <input type="checkbox"/> 予約しない (予約する方は、希望日に○)
備考	

郵便振替用紙記載事項

(これは用紙の左側のみの例です)

払込取扱票	
00	00130-1-138663
金額	84,000円
日本教育情報学会 年會実行委員会	料金
参加費 会員83,000円 名 円 非会員84,000円 名 円	
論文集 当日83,000円 冊 円 郵送83,500円 冊 円 (郵送は参加されない方のみ)	
懇親会 84,000円 名 円	
私大住所氏名	受付局日附印

裏面の注意事項をお読みください。(郵政省)
これより下部には何も記入しないでください。

第15回年会 プログラム

日程	会場	9:30	12:00	13:00	13:30	13:40	15:10	15:20	17:20
11 / 13 (土)	A	課題	地域ネットワークの活用・生涯学習情報提供の現状	昼食	総会、学会賞表彰式	シンポジウム 通信ネットワークを教育にどう活用すればよいか	一般	遠隔教育とオープン学習	
	B	課題	遠隔教育・授業				一般	大学・地域の情報教育	
	C	一般	情報教育の基本的問題				一般	教材・ソフトウェア開発	
11 / 14 (日)	A	課題	総合的な学習における情報教育の取り組み	昼食		13:00	15:00	15:10	17:00
	B	課題	インターネットと授業		一般	インターネットと情報教育	パネル討論 新しい時代の生涯学習情報の利用		
	C	課題	マルチメディア教材の開発		一般	データベースの活用			
	D				一般	マルチメディアの活用			
						一般	情報教育一般		

※懇親会 11月13日 17:40~19:00 レストランさくら(宿泊D棟9階)

大会本部・受付 センター棟3階 307研修室

発表会場 A会場 310研修室(センター棟3階160人定員) B会場 403研修室(センター棟4階 80人定員)
C会場 409研修室(センター棟4階 80人定員) D会場 404研修室(センター棟4階 40人定員)

※ A, B, C会場は書画カメラ, D会場はOHPが利用できます。

各会場とも、液晶プロジェクタ (RGB入力・パソコン接続可), VTRが使用できます。

発表時間 課題研究 発表15分 質疑4分 交代1分 一般研究 発表12分 質疑2分 交代1分

発表者・司会の方へ

会場・時間を確認の上、司会の方は発表開始10分前、発表者は開始5分前には会場にお越しください。

事前に打ち合わせなどの時間は設けませんが、各会場で手順・方法などの打ち合わせをお願いします。

書画カメラ、液晶プロジェクタなどは、すべて制御卓より一括でコントロールできますが、

使い方に慣れておく必要があるかと思えます。事前に各自でチェックをお願いします。

なお、ご不明な点は本部までお問い合わせください。

11月13日 13:40~15:10

A会場 (310研修室)

シンポジウム 通信ネットワークを教育にどう活用すればよいか

司会 芦葉浪久 (十文字学園女子大学社会情報学部長)

シンポジスト 後藤忠彦 (岐阜女子大学教授), 坂元 昂 (メディア教育開発センター所長)

岡本 薫 (文部省 生涯学習局学習情報課長)

2001年には全公立学校がインターネットにつながれる可能性が高まっており、今までも各所でインターネット等の教育での活用が研究されています。しかし、実際の教育でのインターネット等の活用となるとすでに様々な問題点が出てきています。これらの問題点と解決策を含んで、具体的な取り組み例、将来計画などについて議論したいと思いテーマを設定しました。

11月14日 15:10~17:00

A会場 (310研修室)

パネル討論 新しい時代の生涯学習情報の利用

司会 加藤直樹 (岐阜大学)

パネリスト 坂下裕一 (文部省 生涯学習局学習情報課), 森高桂子 (国立婦人教育会館 情報交流課)

井上 透 (国立オリンピック記念青少年総合センター 調査連絡課)

これからの生涯学習を活発にするために、生涯学習施設において生涯学習情報を蓄積管理する動きが活発になり、そのコンテンツが充実してきています。これらの情報を有効に利用するためには、各所にあるコンテンツを相互に利用することができることが重要です。様々なところで蓄積されている学習情報を学校や生涯学習施設等で共通利用するための、各種の問題点や共通利用の方向性などについて議論するために設定しました。

11月13日 9:30~12:00

A会場 (310研修室)

課題 地域ネットワークの活用・生涯学習情報提供の現状

コーディネータ 村瀬康一郎(岐阜大学), 久世均(岐阜県生涯学習センター)

- IA1 地域におけるインターネットを利用した学校-大学間連携による教育改善
益子典文, 佐古秀一, 葛上秀文(鳴戸教育大学)
- IA2 高等教育機関における文化情報提供システムの利用
高野盛光(東海女子短期大学), 川島大司, 松永由美子(東海女子短期大学)
- IA3 地域コミュニティエリアネットワークにおける教育機関の役割と課題
豊福晋平(国際大学)
- IA4 地域文化情報の学習支援カリキュラムの開発
今井昌彦, 川島大司(東海女子短期大学), 谷口知司(岐阜女子大学),
高野盛光, 本橋進(東海女子短期大学)
- IA5 地域素材総合情報システムの構築 (III)
久世均, 中川善夫(岐阜県生涯学習センター)
- IA6 生涯学習での利用を目的とした地域素材情報の収集と活用
中川善夫, 久世均(岐阜県生涯学習センター)

11月13日 9:30~12:00

B会場 (403研修室)

課題 遠隔教育・授業

コーディネータ 加藤直樹(岐阜大学), 井上透(国立オリンピック記念青少年総合センター)

- IB1 電子メールおよびHPを利用した教員養成学部生と現職教員間とのコミュニケーションをめざした授業実践
林徳治(山口大学), 佐々木真理(京都教育大学), 真下知子(関西文理学院)
- IB2 タイ国との遠隔同時交流学习における児童の意識の変容過程
佐々木真理(京都教育大学), 中江義麿(南小倉小学校), 林徳治(京都教育大学)
- IB3 インターネットを利用した居ながら学習支援システム
阿部正平(日本電気ソフトウェア), 藤田由美子((株)ユーミックス),
郡千治(日本電気ソフトウェア)
- IB4 遠隔教育における衛星通信と通信回線の利用
谷口知司, 後藤忠彦(岐阜女子大学), 今井昌彦(東海女子短期大学), 興戸律子, 加藤直樹(岐阜大学), 高野盛光(東海女子短期大学)
- IB5 テレビ会議を用いた大学間の連携による遠隔講義
加藤直樹, 村瀬康一郎(岐阜大学), 生田孝至(新潟大学), 松下文夫(香川大学)
- IB6 遠隔共同講義におけるSCS利用のノウハウ (1)
南部昌敏(上越教育大学), 村瀬康一郎(岐阜大学), 波多野和彦, 三尾忠男(メディア教育開発センター)
- IB7 TV放送番組における講義の分析
真下知子(関西文理学院), 谷口由美子(三田学園), 林徳治(山口大学)

11月13日 9:30~12:00

C会場 (409研修室)

一般 情報教育の基本的問題

司会 宮田仁(滋賀大学), 沖裕貴(京都経済短期大学)

- IC1 アンカー教授法によるProblem-oriented教材の設計と開発 (2)
宮田仁(滋賀大学)
- IC2 リカレント教育における情報教育の体系化
今井昌彦, 本橋進, 松尾良克, 渋谷朋子(東海女子短期大学)
- IC3 教師はどこまで変わるか
小田和美(東京女子体育大学)

- 1C4 コンピュータ教育を受ける女子大学生の一つの役割
角田真二 (十文字学園女子大学)
- 1C5 仮想体験と性的問題行動
沖裕貴 (京都経済短期大学), 林徳治 (京都教育大学)
- 1C6 言語習熟型とソフト習熟型に関する教育効果 (3)
和田武, 南本長穂 (愛媛大学)

11月13日 15:20~17:20

A会場 (310研修室)

一般 遠隔教育とオープン学習

司会 園屋高志 (鹿児島大学), 村瀬康一郎 (岐阜大学)

- 2A1 教職員のメーリングリストによるコミュニケーションの効果 (3)
園屋高志, 三中啓 (鹿児島大学), 辻慎一郎 (鷹巣中学校)
- 2A2 オープン学習形態による司書教諭講習の実施
井口磯夫, 安達一寿 (十文字学園女子大学)
- 2A3 共同学習のためのWebアプリケーションの開発
村松浩幸, 田所慎也 (長野県原村立原中学校), 安達一寿 (十文字学園女子大学),
城台隆光 (長崎県教育センター)
- 2A4 成人教育における構成主義学習観を用いたインストラクションについての一考察
瀧澤琢哉, 野村和美, 浅羽亮 (産能大学)
- 2A5 通信ネットワークによる遠隔学習支援システムの開発 (1)
村瀬康一郎, 加藤直樹 (岐阜大学), 井上志朗 (岐阜大学附属中学校), 伊藤宗親 (岐阜大学)
- 2A6 SCSとテレビ会議システムによる遠隔共同学習の試み
南部昌敏 (上越教育大学), 村瀬康一郎 (岐阜大学), 柴田好章 (上越教育大学)

11月13日 15:20~17:20

B会場 (403研修室)

一般 大学・地域の情報教育

司会 宮地功 (岡山理科大学), 横山隆光 (岐阜県教育センター)

- 2B1 外書購読における英文和訳の改善点
宮地功 (岡山理科大学)
- 2B2 女子短大英文科における情報教育の工夫III
齋藤真弓 (山脇学園短期大学)
- 2B3 グループ活動の学生による評価の分析
中尾茂子, 安達一寿 (十文字学園女子大学)
- 2B4 オープン学習教育環境におけるWeb教材開発と授業活用での評価
安達一寿, 井口磯夫, 中尾茂子 (十文字学園女子大学)
- 2B5 大学教育における地域文化情報の情報教育への適用
谷口知司, 後藤忠彦 (岐阜女子大学)
- 2B6 地域ネットワークを利用した環境教育支援システムの開発と実践
横山隆光 (岐阜県教育センター)

11月13日 15:20~17:20

C会場 (409研修室)

一般 教材・ソフトウェア開発

司会 本郷健 (川村学園女子大学), 山路康貴 (愛知技術短期大学)

- 2C1 思考過程を重視した会計学学習CAIシステムの開発
川登浩一 (中部大学・大学院), 足達義則 (中部大学), 尾崎正弘 (名古屋女子大学)
- 2C2 分散処理的モデルの教材化に関する研究
本郷健 (川村学園女子大学)
- 2C3 Webサーバー技術を利用した学習コースの開発の定型化とモデルコースの開発
小林裕光 (埼玉県立大宮中央高校), 安達一寿 (十文字学園女子大学),
城台隆光 (長崎県教育センター), 村松浩幸 (原村立原中学校), 井口磯夫 (十文字学園女子大学)
- 2C4 マルチエージェントモデルによる社会シミュレータシステムの開発
豊福晋平 (国際大学), 服部正太, 桑原敬幸, 玉田正樹, 辺見和晃 (株式会社構造計画研究所)

- 2C5 表計算ソフトのグラフ機能から作成した動くOHPを用いた授業の実践
大場正人, 山路康貴, 中島守, 永田英雄(愛知技術短期大学)
- 2C6 Visual Basic における情報カードの活用
角智津子(大手前女子短期大学), 渡辺寛二(大阪電気通信大学)

11月14日 9:30~12:00

A会場(310研修室)

課題 総合的な学習における情報教育の取り組み

コーディネータ 南部昌敏(上越教育大学), 中村祐治(横浜国立大学)

- 3A1 小学校「総合学習」におけるコンピュータ活用教育の考察
小田切真(常葉学園大学), 中村孝一(常葉学園大学教育学部附属橋小学校)
- 3A2 人工補完による総合学習と個人的知識の創造
荒川創, 大村哲, 端田哲郎(宮城大学・学生), 半田智久(宮城大学)
- 3A3 総合学習と情報学習の実践事例とその問題点について
宮武直樹, 松田修三(法政大学), 但馬文昭(横浜国立大学), 松下健一(岩見沢市立第二中学校), 中島洋一(空知教育研究所)
- 3A4 視覚障害者の新しい情報教育
村上佳久(筑波技術短期大学)
- 3A5 情報教育の側面から見た総合学習の取り組み
大隅紀和(京都教育大学), 大隅拓哉(滋賀大学・大学院生)
- 3A6 小学校の総合的な学習のための情報カリキュラムと教材開発
岩田諦慧(岐阜県輪之内町大藪小学校), 他

11月14日 9:30~12:00

B会場(403研修室)

課題 インターネットと授業

コーディネータ 木下昭一(聖徳大学), 成瀬喜則(富山商船高等専門学校)

- 3B1 情報モラル情報セキュリティ教育に関する考察と実践
長谷川元洋(松坂市立中部中学校), 下村勉(三重大学)
- 3B2 野草情報提供のためのホームページ構築・改良とその利用
山田信雄(各務原市立那加第三小学校)
- 3B3 情報教育の側面から見た総合学習の取り組み
大隅紀和(京都教育大学)
- 3B4 インターネット活用における情報倫理に関する実践的研究2
赤松 辰彦(関西国際大学短期大学部), 江澤 義典(関西大学)
- 3B5 技術教育を支援するWEBのあり方と活動の実践
村松浩幸(長野県原村立原中学校), 川俣純(茨城県谷原村立谷原中学校)
- 3B6 教員を目指す学生のためのマルチメディア教育環境について
中植雅彦(武庫川女子大学)

11月14日 9:30~12:00

C会場(409研修室)

課題 マルチメディア教材の開発

コーディネータ 井口磯夫(十文字学園女子大学), 堀口秀嗣(国立教育研究所)

- 3C1 情報活用能力の育成と歴史学習
坂本徳弥(兵庫教育大学・大学院)
- 3C2 マルチメディア教材を用いた幼児教育の実践報告
尾崎正弘(名古屋女子大学), 足達義則(中部大学), 石井直宏(名古屋工業大学)
- 3C3 デルファイを利用した教材作成用オーサリングソフトの開発
木村友久(都城工業高等専門学校)
- 3C4 自作マルチメディアプレゼンテーションソフトによる郷土学習の試み
荒義明(藤沢市立浜見小学校), 山形昭彦(海老名市教育センター)
- 3C5 動植物を中心とした画像教材の制作と授業実践
八木沢薫(関東学院小学校), 荒川信行(上神明小学校), 木下昭一(聖徳大学)
- 3C6 マルチメディア教材を利用した課題研究への取り組みに関する一考察
小川勤(静岡大学・大学院)

11月14日 13:00~15:00

A会場(310研修室)

一般 インターネットと情報教育

司会 成瀬喜則(富山商船高等専門学校), 木下昭一(聖徳大学)

- 4A1 ネットワーク利用によるコラボレーションの課題
成瀬喜則(富山商船高等専門学校)
- 4A2 情報化にともなう学習環境の変化とインタラクティブコミュニケーションについて
増澤文徳(東京成徳大学高等学校), 塚田慶一(東京成徳短期大学)
- 4A3 イン트라ネットを活用した授業報告(その1)
片山章郎(順正短期大学)
- 4A4 コンピュータネットワークを活用した情報処理教育
新井正一, 中島光雄, 池田勝枝(目白学園女子短期大学)
- 4A5 インターネットを用いた新しい情報教育
高原尚志(東京工芸大学)
- 4A6 ネットワークを用いた授業環境の考察
木下昭一(聖徳大学), 安達一寿(十文字学園女子大学)

11月14日 13:00~15:00

B会場(403研修室)

一般 データベースの活用

司会 渡辺昌介(亜細亜大学), 前川道博(東北芸術工科大学)

- 4B1 スモールオフィスにおける図書の管理と検索
渡辺昌介, 横村宏司(亜細亜大学), 橋本大樹(大東文化大学・学生)
- 4B2 視覚障害者のための電子図書館
村上佳久(筑波技術短期大学)
- 4B3 HTMLを用いた「三木市の自然-地学編-」のデータベース化
坂口隆康, 橋早苗(三木市立自由が丘中学校)
- 4B4 インターネット技術を利用したオーサリングシステムシステムに関する考察
江島徹郎(愛知教育大学)
- 4B5 Windows環境でのパラレルポートを利用した制御用簡易言語の開発
砂岡憲史(東京学芸大学・学生), 村松浩幸(長野県原村立原中学校),
川俣純(茨城県谷原村立谷原中学校)
- 4B6 生涯学習支援システム「PopCorn」の開発と適用
前川道博(東北芸術工科大学), 後藤忠彦(岐阜女子大学)

11月14日 13:00~15:00

C会場(409研修室)

一般 マルチメディアの活用

司会 堀田博史(関西大学大学院), 海老沢信一(文京女子大学)

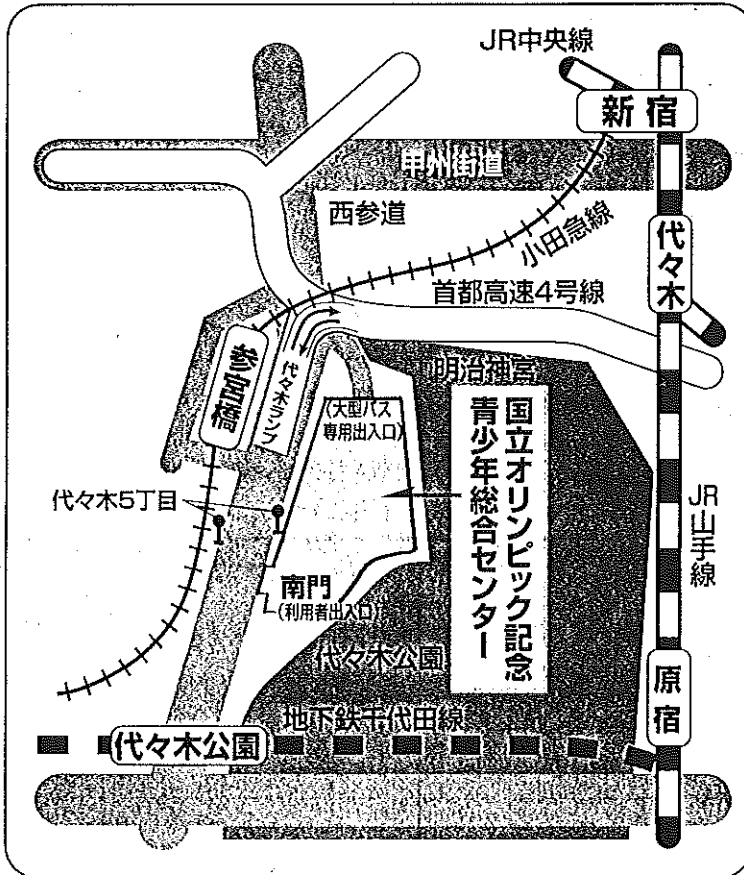
- 4C1 保育者, 補助学生, 支援者の視点から見た保育の中のコンピュータ遊びのあり方
堀田博史(関西大学大学院), 竹内淑(園田学園幼稚園), 中谷浜子, 橋本千代美(学が丘幼稚園),
金城洋子(関西大学大学院), 高橋純(富山大学・大学院)
- 4C2 幼稚園の募集活動における競合地の抽出と分析
栗原隆史(十文字学園女子大学)
- 4C3 生徒の心象表現の発想を促すコンピュータ利用に関する授業研究
谷口由美子(三田学園中学校・高等学校), 林徳治(京都教育大学)
- 4C4 コンピュータとパス類による描画の比較に関する研究(2)
浅井和行(京都市立太秦小学校), 大隅紀和(京都教育大学)
- 4C5 マルチメディアを活用したFA教育システムの開発
工藤雄司(筑波大学附属坂戸高等学校)
- 4C6 VRML制作の指導と作品
海老沢信一(文京女子大学)

司会 佐々木真理(京都教育大学), 高野盛光(東海女子短期大学)

- 4D1 問題解決過程の視覚化とその教育学習活動における活用-2
佐々木真理(京都教育大学), 新池一弘(京都教育大学・大学院), 大隅紀和(京都教育大学)
- 4D2 アントレプレナー教育と「総合的な学習の時間」との関わり
藤崎雅行(共立女子大学), 大江建(早稲田大学)
- 4D3 ネットワークを利用した情報コミュニケーション学習の実践
荻野千冬(玉川学園高等部)
- 4D4 教育情報におけるオーラルヒストリーの構成
高野盛光(東海女子短期大学), 加納豊子, 村瀬康一郎(岐阜大学), 深谷哲(大阪大学)
- 4D5 シンガポールにおける情報教育の特質
小川勤(静岡大学大学院)

※本プログラムは最終報になりますが、都合により一部に変更・追加・中止の場合がありますことをあらかじめご了承ください。

交通案内



受付
センター棟3階
307研修室

- 小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分
- 京王帝都バス
新宿駅西口(16番)より (代々木5丁目下車)
渋谷駅南口(14番)より
- 地下鉄千代田線 代々木公園駅下車 徒歩約10分
[代々木公園西門出口]